

閑上地区まちづくり協議会 世話役会(139) 議事録

日 時	平成 30 年 5 月 15 日 (火) 18:30~20:45
場 所	名取市復興区画整理課会議室 (仙台法務局名取出張所 2 階)
出席者	世話役 : (代表) 針生勉、(副代表) 阿部ひで、今野義正、(事務局) 今野慎介、宇佐美久夫、南部比呂志、千葉洋子 (事務局) コンサルタント 2 名
オブザーバー	市職員震災復興部 2 名、教育部文化スポーツ課 2 名、傍聴 3 名 仙台高専 坂口先生 学生 2 名
議 題	0. 事前確認 1. 情報共有 2. 第 4 回総会について 3. その他
資 料	資料-0 次第、第 138 回世話役会議事録案 資料-1 第 4 回定期総会議案 3 資料-2 閑上運動グラウンド整備基本計画概要

○ 協議要旨

0. 事前確認について

<議事録確認>

- ・第 138 回世話役会議事録は、一部修正して確定することとした。

1. 情報共有

<名取市からの情報提供>

- ・スポーツエリアの計画概要について説明があり、道路の南側の空間にサッカー利用が出来る空間の導入を検討して欲しいと言う意見があった。
- ・県道東側の自治会設立に向けた動きが固まりつつあるとの報告があった。

<前回からの動き>

- ・特になし

<今後の動き>

- ・総会や復興促進イベントの日程を確認した。

2. 検討事項

<第 4 回総会議案 3 について>

- ・年間通して出席のない世話役の意向を確認して、議案 3 を確定することとした。
- ・総会閉会後の意見交換については、テーマを 3 つほど用意して、参加する会員の状況を踏まえて、意見交換をしていくものとした。

3. その他

- ・仙台高専などの活動が紹介された。

<次回世話役会>

- ・次回世話役会は5月29日（火）とする。

次回予定:世話役会(140)5/29(火)18:30～ 名取市震災復興部会議室

以下、世話役会の主な意見について記載する。

0. 事前確認

資料-0 第138回世話役会議事録案

<議事録の確認>

- ・第138回世話役会議事録は、一部修正して、確定した。

1. 情報共有

<名取市からの情報提供>

→閉上運動グラウンド整備基本計画概要について文化スポーツ課より説明

→5月より設計検討に取り掛かる予定。施設関連の基本設計検討を行いながら実施設計を行う予定。現在約7億円の設計金額となっており、基本設計、実施設計で予算を3,4億円に絞り込むことも検討していく。運動グラウンドについて5000㎡だったものを8000㎡に変更したのがまち協意見として反映している。基本は、レクリエーションを中心に機能構成している。運動広場は災害復旧での予算があるため、震災前の機能を確保していけると考えられる。

- ・メインがパークゴルフということだが、利用性という面で、競技人口はどうだろう？

→10年前からの設置要望であり、平成24年にスポーツ推進委員会から活性化ビジョンの中で、市内のスポーツ施設については、市民利用を踏まえると十分であり、県全体として15万人の競技人口のあるパークゴルフの導入が答申されている。

- ・パークゴルフ場は、整備費が高いと思うが、維持管理費はどうする？対象者は県内全体を対象とするだろうが、有料になる場合、誰が管理するのか？

→パークゴルフ場は普通のグラウンドの整備費とかわらない。クレイより芝のほうが整備費は安い。芝の維持管理についてはかかるので、利用に際して無料ということはない、有料で維持管理をまかなう。収入について積算したが、2,4千万の収入になり、維持管理経費は4,000万円なので、利用性が高くなると、ほぼ維持管理費に充当できる。利用性が低い場合でも、2,000万円程度の持ち出しになるが、通常のスポーツ施設の維持管理としても、1から1.5千万円かかるので、市の持ち出し負担はないと考えられる。名取市の場合、管理は指定管理として体育協会が施設の有料の場合、限定指定として進めてきた。昨年度から5年間の指定管理となっているため、有料の施設になればそこが管理する。地域全体で統一的なイベント、施設の管理などを一本化することを担う団体などが出てくれば、受け皿は今後検討していきたい。

→まち協の提案である運動公園の貞山運河沿いへの配置も受け入れられてると思う。樹木はどのような意図で配置しているのか？景観か防風対策か？（事務局）

→防風ではない。検討課題として、グラウンドの砂の飛散については、防砂フェンスを配置予定。道路と宅地の段差は未調整であり、今後の設計においてレベルの調整を行う。

- ・グラウンドゴルフのところに、サッカー場はできないのか？グラウンドゴルフは平日利用だろう。活用として休日などはラグビーやサッカー利用も利用できないか？気仙沼でもパークゴルフを作るらしいが、多数開設されても運営がうまくいくように、市でパークゴルフの協議会を作って利

用振興する予定は？

→道路の南側の空間には、少年サッカーの規模はとれると思う。ラグビー、大人のサッカーは難しい。サッカーならクレイになるしかないだろう。芝生化については、サッカーによる維持管理経費がかかると考えるので、絶対ならないとはいえないが、要望を含めて検討していきたい。パークゴルフ場を魅力あるコースにしていきたい。スポーツ振興において講習会や市民の優先、利用料減免、協会のたちあげなども検討し、パークゴルフ利用の機運を今後も育て生きたい。

・パークゴルフの2コースは必要か？

→利用する方が18ホールでは物足りないという意見が中心であり、事例的にも経営がうまくいっているところで18ホールはない。2コース36ホールが基本となっている。蒲生も27ホールでも使われていない。ゴルフで言えばパー3のコースが18ホールあっても意味がないことと同じで、コースは複数あるほうが利用性は高まるので、それを目指している。

・広場ゾーンの2について、健康器具とは？

→尚綱大学の協力の下、高齢者の簡単な運動、筋力増強等に関わる器具の設置要望が高かった。幼児から高齢者までの広い範囲の人の筋力アップのための器具設置を目指している。若い方よりは小学生以下、高齢者を対象とした遊具の設置をめざしている。

・屋外である必要性があるのか？利用者数も考慮しているのか？

→公園に設置を基本としており、広く利用できるように、遊びに、散歩に来た人の利用をイメージしている。公園は24時間開放、運動施設は占有者が限定した時間での利用を考えているので、屋外では夜間の利用は検討だが、誰しもが自由に利用できることを優先している。

・多目的エリアは？

→形態はまだ決まっていないが、自由な遊び空間は南側、北側のフェンスをはるので、自由な入りはできない。日光浴などの利用を想定している。

・7億円になっているが、当初予算の倍になっているのは？

→復興災害復旧費が入っている。3,5haの規模で約4億円、道路の南側を入れて総面積7.4haとなっており、道路等を除くと整備面積は6haとなったので、当初規模より事業規模が大きくなった。

・まち協の運動広場の提案に迎合したから規模大きくなったのか？

→どの機能も整備費は同じなので、整備範囲が大きくなっただけ、器具設置で大きくなることはない。

→概算の積算で試算しているが、設計が進むと事業規模が大きくなり、どういう基準で予算内で収めていくのか、その優先順位が重要。パークゴルフの規模を縮小するなどの話もあるが？（仙台商専）

→市の方向性としては、グレードなどを検討していくが、2,3期工事として当初工事規模にウェイトにおいて、当初の事業規模に戻す、あるいは、機能を絞っていくなど当初予算に近づけていくことも考えられる。財政から具体化していく上で、当初予算に近づけるため、予算措置も規模も調整していくとすると、規模を縮小するしかないという選択となる可能性があると思う。

・野球、サッカー、パークゴルフ、グランドゴルフがあればいいと思うが、予算や一般的な考えは無視すると、この機能なら子供はこない。サッカーと野球は欲しかったと思うが、ニーズはあるのはわかるが、ゴルフだらけの機能について疑問だ。高齢者向きになっているキライがある。サッカーと野球の混在はありえない。

・共有していることは不自由だ。パークゴルフの規模がこんなにいるのか？サッカー場と野球場を独立していることが必要。パークゴルフの子供対応などがあれば、選手に向かうなどのイメー

ジなどあればいいのではないかと思う。学校で部活を作るとか。でも、18ホールでいいのではと思う。

・閑上の土地を他の人に開放するのはいいのか？元の閑上グラウンドでの活動が再現できるなら、問題ないが。運動広場についての利用は地区住民優先となるのか？

→スポーツ振興は市全体として考えているが、地区の優先的な活用を運動広場は考えている。スポーツ活動団体にも意見を聞いている。サッカー協会からもこの程度の場所の空間では使用しないという意見だった。学校の校庭の利用についても、規模からは十分だと考えている。中央公民館前の公園も0.5haの規模でも競技の施設までいるのかということも、協会も検討した中で、意見を出している。地元の意見を大事にせよということもあったが、閑上の人だけのものではなく、市全体として考えるべき範囲だろうという意見も聞いている。この計画から大きく変更することはないが、道路から南側の区域について、少年サッカーの導入は今後の課題としたい。

→中央公園はレクリエーションという提案だったはず、スポーツ機能を有することはない。

→地区民体育大会は開催したいと聞いている。サッカーと何が違うか今の段階ではわからない。道路南側の機能配置について、検討するか、整備を今後にするかという話になる。

→年間どれくらい利用者数を見込んでいるのか？（仙台高専）

→パークゴルフの需要について疑問だ

→他地区では年間4,5千万の収入で、経費も同額、54ホールで運営しているが、閑上は他地区より交通アクセスが良いということで2000万ぐらいの収入は問題ないだろう。4000万円経費はかかるので、市単独費の投入が必要だろう。運動広場も1千万はかかる。サッカー場も1千万かかることになる。

・使う方法を考えるべきだろう。学校の授業でも、市全体としてパークゴルフの利用者増を狙った施策が必要だろう。集客がない場合の活用策も必要だろう。

・夜間はどうする？防犯対策は？

→フェンスを確保してはいく。

・暴走族が出没しているので、夜間の防犯や維持管理については配慮が必要だろう。

→防犯については今のところ検討していなかったもので、道路の安全対策などは実施するが、ぬけていたので検討していく。夜間照明、人工芝などの導入は予算的に難しいと考えている。サッカー一部会からも体育会からも意見としては使わないという意見がきている。

・ナイターもできるなどを利用増進への工夫も必要だろう。

→年間利用者数は4万人、使用料、用具の貸出料などで、積算している。

・ネーミングライツはあるのか？

→体育館などは企業からむずかしいといわれたこともあるが、図書館で実施しているので、パークゴルフの用具メーカーなどは可能性があるという意見も聞いている。販売ブースの設置なども採用するなど、検討していく段階だ。

・閑上住民も取り組むなどの工夫も必要だろう。

・パークゴルフの規模はこれで決まりか？

→予算では18ホールになる可能性もないとはいえない。当初の3.5haではないとすると、南側にサッカー場を作る可能性はあるが、運動広場ではできない。

・人が来ないといけないから、36ホールが必要だろう。

→検討できる可能性は50%だ。

・予算内で出来ない場合は、南側を削る方向で、結果的にパークゴルフを小さくしていくということか？

→そうだ。

- ・避難についても明確にしてほしい。

→復興部と調整しつつ、設計に反映させていく。維持管理についても同様だ。

- ・実施に向けて予算は上昇傾向になるので、やはり計画について配慮されることになるのだろう。

→芝になると有料になってしまう可能性がある。利用制限も必要になる。利用になじむかどうか
も検討していく。

- ・春祭りでサッカー場が欲しいとの意見が多かった。

→道路の南側は高齢社会への対応として機能を構成したが、基本は自由な広場という話もある。
それがサッカー場になることもありえる。

- ・その部分に希望を持っているので、都合のいいタイミングでお話をして欲しい。

→設計者との協議の中で、努力はしていきたい。方向性が出た段階で報告していく。

<復興区画整理課より>

→県道の東側について、コミュニティ形成について、町内会設立の準備会の準備会が設立された。
町内会へのスムーズな意向を目指して、組織化が、市と協力して進めていくということになった。

<前回からの動き>

・通学路の件で、関係者があつまり、見守りの配置計画を検討した。地元で4箇所での見守りを
進めるとした。

<今後の動き>

- ・予定を確認した。

2. 通常総会に向けて

- ・一部、資料について修正する。
- ・参加していない世話役についてどうするか？
- ・本人がどうするのか聞くべきだろう。
- ・世話役にぜんぜん参加しないので、今後も継続するのはなか難しいのでは？
- ・できれば数回でも参加して欲しいとはおもうが、人数が減るのも問題だが。
- ・代表が連絡して本人の意思を確認する。連絡先をおしえて欲しい。

→了解する。(事務局)

- ・新たに世話役に1名参加する。
- ・総会の役割は決定した。

→提案についての反映の概要版は20日には間に合わない。(市)

- ・議案終了後の意見交換のテーマはどうするか？
- ・スポーツエリアとか震災メモリアル公園の説明か？
- ・シール張りアンケートの報告か？
- ・中央緑道のアンダーパスの部分とか？
- ・仙台高専の研究結果を発表することもありえるのでは？
- ・人の顔を診てからでもいいのでは？
- ・アンダーパスなら、閑上地区に戻っている人なら興味はある。
- ・アンダーパスの何を？
- ・利用の仕方だろう。絵を描くとか。

- ・バスケットとか、モザイク張りとか、照明なども、雨風しのげる空間なので、利活用すべき。
 - ・まだ早いのでは？
 - ・まち開きイベントの話し合いはどうだろうか？
 - ・最優先課題をきめたほうがよい。
 - ・水産加工祭りだけでなく、住民も巻き込んで検討すべきだろう。ボランティアも参加してまちびらきに準備対応すべきだろう。
 - ・その場で意見交換のテーマを絞っていくことがいいのでは？
 - ・資料は何をする？
 - ・掲示できるものでいいのでは？
 - ・VRでその部分を切り取れるか？
- できる。(事務局)
- ・図面についても用意できるか？
- できる。(事務局)
- ・促進イベントに積極的に参加してもらい、今後、感じたことや問題点などを予想して意見交換したらどうだろうか？
 - ・実際震災メモリアル公園の遺構伝承ゾーンに配置予定のブロックの販売への勧誘なども総会でしたらどうか？
 - ・テーマごとに担当をきめて、説明してもらおう。
 - ・促進イベントをきっかけに、まち開きイベントへの関心を持ってもらおうのだろう。

3. その他

- ・仙台高専が西松建設の助成金へ申し込むということで資料の説明があった。
- ・仙台高専の活動において、閑上小中学校の校長との調整も検討して欲しい。

<次回世話役会>

- ・次回世話役会は5月29日(火)とする。

次回予定:世話役会(140)5/29(火)18:30～ 名取市震災復興部会議室